

鳥取医療センター パーキンソン病 短期集中リハビリテーション入院のご案内

パーキンソン病になると体が動きにくくなったり、声が出しにくくなったりします。
短期集中リハビリテーション入院では、生活に必要な動きや言語を
トレーニングすることで症状を軽減し、より快適な生活が送れるようにします。

入院を 上手に使って イキイキと



【1日の流れ】

- 10:00 運動(ストレッチ・体操等)
- 11:00 自主トレーニング
- 12:00 昼食
- 14:00 動作練習(家事・着替え等)
- 15:00 自主トレーニング
- 16:00 自由時間

※自主トレーニング(有酸素運動・認知
機能トレーニング等)

【当院の特徴①】

LSVT®の認定者によってその人に合ったプログラムを提供します。

LSVTとは...

アメリカで開発されたパーキンソン病に対するトレーニング方法です。

当院にはLSVT®の認定者が5名います。

(LSVT BIG®3名、LSVT LOUD®2名) H29年3月現在

【当院の特徴②】

多様な入院コースが選択できます。

- ・リハビリドッグ(2泊3日)
- ・5日間コース
- ・12日間コース
- ・26日間コース



独立行政法人
国立病院機構

鳥取医療センター

〒689-0203 鳥取県鳥取市三津876

☎ 0857-59-1111 FAX.0857-59-1589



(問い合わせ先: 地域医療連携室 FAX.0857-59-0713)